

<たん元>かわってきた人々の暮らし①古い道具と昔の暮らし(教科書3・4年上 p.102~p.111)

<めあて> 道具のくふうによって、人々の暮らしはどのようにかわってきたのか調べよう。

1 教科書p.102~p.109にのっている古い道具の写真や絵から古い道具を2つ選んで、下のカードにまとめてみよう。

★書き方がわからないときは、教科書 p.109の「道具メモ」をさん考にしよう。

<p><道具の名前></p> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; margin: 5px 0;"></div> <p>○使い方</p> <p>○くふう</p> <p>○いつごろ使われていたか</p>	<p>■絵(写真をはってもよい)></p> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; margin: 5px 0;"></div>
---	---

2 教科書 p.110~p.111の「道具年表」を見て、「料理」と「せんたく」の道具のうつりかわりを調べ、下線に当てはまる道具名を書こう。

	100 年前	おじいさん、おばあ さんが子どものころ	お父さん、お母さんが 子どものころ	わたしたちが 生まれたころ
料理	かまど	マツチをつかう <hr/> <hr/>	マツチがいない ガステーブ	電気を使う アイエイチ
せんたく	ぎざぎざでよ これをおとす <hr/> <hr/>	ローラーでし ぼってほす、 せんたくき	だっすいもすべてできる <hr/> <hr/> のせんたくき	

<たん元> ②のこしたいもの、つたえたいもの (教科書3・4年上 p.112~p.123)

<めあて> 地いきにのこる古いものには、どんなねがいがこめられ、どのように受けつがれてきたのか調べよう。

1 教科書 p.115、p.117、p.119の、次の3つの「ことば」に書かれている文を写そう。

<文化ざい(p.115)>
地いきには、

<祭り(p.117)>
地いきには、

<きょう土げいのう(p.119)>
きょう土げいのうには、

2 自分がすんでいる地いきや市町村には、古くからのこっているものに、どんなものがあるだろう。

教科書 p.121の「松山れきしマップ」や市町村のふく読本をさん考にして、古くからのこる「文化ざい」や「祭り」、「きょう土げいのう」「道具」などを、カードにまとめよう。

れい < 祭り >

松山 秋祭り

■せつめい
毎年10月に行われます。
地いきの人が、心を合わせてみこしをかつぎます。みこしがはげしくぶつかり合って、はく力があります。たくさんの人がさんかしたり、きょう力したりします。








<

>

■せつめい

<3年生のふく習>

■教科書 p.17、27、29、31、33、35などを見て、いろいろな地図記号について調べ、空らん地図記号を書いたり、地図記号があらわしているものを書こう。

地図記号	あらわしているもの	地図記号	あらわしているもの
	神社		ゆうびん局
	学校(小中)		
			交番
	消防しょ		
			田
	病院		
			畑